

メキシコに第2工場を建設

—米合弁子会社の出資比率も変更—

22年に竣工、物流産業資材を製造販売

天昇電気

天昇電気工業㈱は、三甲不動産㈱との米国合弁会社、天昇アメリカコーポレーションの出資比率変更、並びに2千万㌦の増資を行い天昇アメリカ100%子会社の天昇メキシココーポレーションの出資比率変更、天昇電気は、2007年に北米地域で日系企業の液量テレ用プラスチック製品を製造販売することを目的として三甲㈱(現在は三甲不動産に株式移動)と合併すると8月23日発表した。メキシコ第2工場の建

物面積は23,000㎡、建物および設備など投資総額は45億円。9月に着工予定で、2022年9月に竣工予定。

天昇電気は、2007年ポリーチュンはメキシコ・コロナリート地域に100%子会社の天昇メキシココーポレーションを有している。天昇電気は、2007年ポリーチュンを有している。天昇アメリカコーポレーションは、持株比率が現状、天昇電気65%、三甲不動産35%だが、変更後は天昇電気60%、三甲不動産40%となる。

現在アメリカ系企業を中心とした顧客からの受注を獲得することができ事業の拡大を見込める状況となつた。メキシコ第2工場の建

カコーポレーションを天昇電気の海外事業戦略の最重要拠点として事業拡大を図つて行くため、物流産業資材の製造販売を目的としてメキシコ第二工場の建設のために増資を行うもの。

天昇アメリカコーポレーションは、持株比率が現状、天昇電気65%、三甲不動産35%だが、変更後は天昇電

なお、第二工場建設に伴う増資比率は変更後の出資割合に準じて行う予定。